



はぎの子



令和6年11月25日(月)

日増しに寒さが身にしみるようになり、冬の訪れを感じるようになりました。いよいよ2024年も残すところ1か月となりました。先日は「作品展」に多くの皆様にお越しいただき、ありがとうございました。子どもたちの頑張った成果を御覧いただけたことと思います。

これから風邪の流行する季節がやってきます。今年もすでに世間ではインフルエンザも増加傾向とのこと。対策をしっかりと行い、健康に過ごせるようにしたいと思います。これまで同様、御協力をよろしく申し上げます。

12月の学校行事予定

【戸笠小HP】 <http://www.togasa-e.nagoya-c.ed.jp/>

日	曜	予	定	備	考
1	日				
2	月				SC
3	火	薬物乱用防止教室(6年) 2限			自動引き落とし
4	水	人権週間(～10日) クラブ④			
5	木	はぎんぐ1・3・5年・ひつ			
6	金				安全点検
7	土				
8	日				
9	月	希望懇談会	45分4時間授業 下校 13:25		SC
10	火		45分4時間授業 下校 13:25		
11	水		45分4時間授業 下校 13:25		
12	木		45分4時間授業 下校 13:25		
13	金		45分4時間授業 下校 13:25		
14	土				
15	日				
16	月	分団児童会③ 45分5時間授業 下校 14:25 清掃重点期間(～20日)	定時退校週間		SC
17	火	45分5時間授業 下校 14:25			
18	水	45分5時間授業 下校 14:25 (1年生は通常通り4時間授業)			
19	木	45分4時間授業 下校 13:25 はぎんぐ2・4・6年			
20	金	45分4時間授業 給食終了 下校 13:25			
21	土				
22	日				
23	月	終業式 40分2時間授業 下校 10:25			SC
24	火	冬季休業開始(～1月6日)			

きずなネットでの欠席等の連絡について

きずなネットでの連絡は、当日8:10までにお願いします。それ以降の連絡は電話でお願いします。

～1月始めの主な予定～

7日(火)	始業式	40分2時間授業	下校 10:25
8日(水)	給食なし	40分4時間授業	下校 12:10
9日(木)	給食開始	45分4時間授業	下校 13:25
10日(金)	給食あり	45分4時間授業	下校 13:25

個人懇談会について

12月9日(月)～13日(金)に希望された保護者の方の個人懇談会を行います。短い時間ではありますが、お子さんの学校や御家庭での様子などについて話し合い、有意義な時間になるようにしたいと思います。なお、この期間は、全学年45分4時間授業で、下校時刻は13:25となります。

避難訓練

10月25日(金)に避難訓練を実施しました。休み時間中に緊急地震速報が鳴り、地震が起きたときの対応や、火災が発生し、避難する訓練を行いました。



前期学校評価アンケート結果

学校評価のアンケートの結果を、お知らせいたします。今後も、学校と御家庭が、協力と連携を大切にして、学校の教育活動に臨んでいきたいと思えます。前期の結果は以下のようになっています。また、Aよく当てはまる(4点)、Bやや当てはまる(3点)、Cやや当てはまらない(2点)、Dまったく当てはまらない(1点)として換算し、その評価点の平均値は以下のようにになりました。

	項目	保護者 105人	児童 481人	教職員 24人
1	学校は、教育目標「仲良く助け合う子」「強くたくましくやり抜く子」「進んで考え判断する子」の育成をめざした取組をしている。	3.2	3.4	3.3
2	学校は、「児童が楽しい」と感じる取組をしている。	3.3	3.5	3.3
3	学校は、挨拶がしっかりとできるように指導している。	3.1	3.4	3.1
4	学校は、学校努力点「進んで学習に取り組もうとする戸笠っ子」の育成に向けて主体的に児童が学習に取り組む工夫をして指導している。	3.2	3.4	3.4
5	学校は、ICTを活用した学習に取り組もうとしている。	3.2	3.5	3.5
6	学校は、いじめや問題行動等、子どもの間違った行動について、適切に対応している。	3.2	—	3.2
7	学校は、保護者からの連絡に対して丁寧に応対し、困ったときや悩んでいるときなどには、相談にのっている。	3.5	—	3.3
8	学校は、学校だよりや学年だより、ホームページ、連絡帳等で、家庭との連絡や情報提供を適切に行っている。	3.5	—	3.5
9	学校は、生活環境(教室、遊具、運動施設等)の整備、防災や不審者への対応等、子どもの安全を確保するようにしている。	3.3	—	3.4

A《よく当てはまる》・B《やや当てはまる》が
【3.1】のものは82%以上、
【3.2】を超えるものは87%を超えているものになります。

『挨拶』について、児童と比べ、保護者の方や教職員の評価が高くありません。児童の「やっている」という気持ちと挨拶をされる側の受け取り方に差がある印象です。また、できている児童とそうでない児童もいます。自然と挨拶ができるように、なぜ、挨拶をするのかということを引き続き伝えていきたいと思えます。

今後も、日頃から挨拶を行う大切さを伝えていきます。御家庭でも挨拶の大切さについて、引き続きお話ししていただけるとありがたいです。

全校あいさつ週間

11月1日（金）～8日（金）に「全校あいさつ週間」の活動として、あいさつTシャツを着た代表委員会の児童が校門に立って挨拶をしたり、校内での普及活動を行ったりしました。

このような活動などをきっかけの一つとして、挨拶の大切さを今後も指導していきたいと思えます。

【保護者の方からいただいた主な御意見より】

様々な御意見をいただきありがとうございました。

保護者の方より	学校より
<p>【遠足】</p> <p>遠足で行く公園は和式トイレの公園ばかりで、今の時代、和式トイレを使うことがなく、子どもも怖がるので、洋式トイレのあるところへの遠足にしてほしい。</p>	<p>遠足の実施場所を決めるにあたり、下見を行って、トイレの個数等も確認は行っていますが、なかなか、洋式トイレばかりではないところもあるのが現状です。</p> <p>歩く距離も踏まえ、今後も検討を重ねていきたいと思えます。</p>
<p>【熱中症対策】</p> <p>熱中症警戒アラートが発令している日の児童の下校について、学校側がどのように考えられているかお聞きしたいです。一番暑い時間帯に児童は大人の指示のもと強制的に外に出され、炎天下を歩いて帰ってきます。とても不安です。</p>	<p>今年も夏休み前だけでなく、9月も暑い日が続きました。本校では、熱中症指数を随時、チェックし、体育だけでなく、外での活動すべてを控えてもらうアナウンスも行っています。下校時には水分を摂ったり、日陰を通ったり、日傘を差したりする等の声掛けを行っています。来年度もしっかりとチェックをしながら、子どもたちの安全に配慮していきたいと思えます。</p>
<p>【暑さ対策・冷房設置】</p> <p>大変暑かったです。中津川野外学習の説明会を親子でして頂いたのは子どもと内容を共有できたのでよかったです。しかし、9月の授業参観も5年生は体育館でとても暑かったです。</p> <p>体育館や家庭科室にも冷房を設置してほしいです。</p>	<p>現在、名古屋市では、2028年度までに名古屋市内260の小学校に冷房設置できるように、予算を準備し、設置を進めていることです。学校内の予算も限られてはいますが、今年度は理科室に冷房を設置する予定です。</p> <p>来年度以降も冷房を設置できる特別教室を増やせるように予算計画を進めていきたいと思えます。</p>
<p>【夏場の授業参観・保護者説明会】</p> <p>2学期の授業参観はとても暑い日になるので、気候が良い時期にずらしてほしいです。6年生の教室はエアコンがききづらいようで、授業参観のために廊下側のドアや窓が開いているので、すごく暑くてかわいそうに思いました。</p>	<p>当日は暑い中、御来校いただきありがとうございました。授業参観につきましては、9月以外の実施も検討していきたいと思えます。また、宿泊行事の説明会は7月の中津川野外学習の説明会を踏まえて、修学旅行の説明会では教室で実施しました。</p> <p>今後もよりよい方法を模索しながら、行事計画を進めていきたいと思えます。</p>

【連絡帳】

タブレットやきずなネットの連絡方法のみではなく、子ども達が自分たちで書く事で身の回りの事を気づき準備したり、書く力の為にも連絡帳を残していただきたい。また、保護者も確認しやすい。先生方との連絡など就業時間内に連絡が難しくなった。もちろん、お互い様々な事情があり権利もあるが保護者も仕事をしていると休暇、時間の申請など調整も必要な事もある。

【ナゴヤ学びのコンパス推進に向けて】

算数の授業で、学び合いをさせ、児童同士で教えあっている。新たに学ぶ内容に関しても、タブレットをみて学ぶよう言われる。毎時間、好きな人達でグループになって学び合っていて、グループに入れず孤立する児童もいる。せめて班でやらせるか、教師がグループを決め、孤立する子を作らないで下さい。

【タブレット使用】

以前に比べ、タブレットを使用した学習が増えています。宿題や勉強での使用を理由に使用時間が長くなりがちであるため、目の健康や部屋にこもってしまう理由になるのが気になります。健康面での注意点、家のルールを守って使用するよう声掛けをお願いしたいです。

学年・学級の実態に応じて、タブレットを使用したり、連絡帳を使用したり、両方を活用したりしています。大切なことは、しっかりと学校から伝えたいことが本人や保護者の方に伝わることだと思います。

すべてタブレットに一本化するということは考えていませんが、連絡漏れのないようにしていきたいと思っています。

名古屋市が策定した「ナゴヤ学びのコンパス」には、「自由な市民として互いを認め合い、ともに社会を創造する」というねらいの下、「個別最適な学び」「ゆるやかな協働性の中での自立した学び」「探求的な学び」を重視していく方針が掲げられました。

そこで、これまで実践してきた教育活動のよさを残しつつ、「児童の学びへの主体性」を意識して、本校では努力点研究を進めています。本研究を通して、児童が主体的に学ぶことのよさを味わうとともに、繰り返し試行錯誤しながら、自ら定めた目標に向けて、主体的に粘り強く取り組む姿を目指しています。

自分のペースで学習を進めたい児童、他者との学び合いの中で学習を進めたい児童等、様々ではありますが、児童が孤立感をもたないように児童の学ぶ姿を注視しながら、支援していきたいと思っています。

文部科学省が推進する「令和の日本型学校教育」を目指す取組の一環として、タブレットを使用した学習が定着してきました。学習面だけでなく、使用方法に関してもしっかりと指導していきたいと思っています。

また、10月10日は「目の愛護デー」であると10月の保健だよりで紹介させていただきました。そこで目を大切にするための4点の方法を掲載させていただいていますので、再度、御家庭でもお子さんとお読みいただけたらと思います。